

ひょうご経済・雇用活性化プラン (2019～2023 年度)

戦略Ⅰ「稼ぐ力を持つ産業」の強化策

プロジェクト 1

世界をリードする技術基盤とサプライチェーンを生かした次世代成長産業の集積

プロジェクト 2

地場産業、商店街、サービス業、農林水産業等の地域産業の持続・高付加価値化

プロジェクト 3

技術革新・地域資源を活用し、新たなニーズを捉える新産業・新事業の創出

戦略Ⅱ「環境変化に対応し、 挑戦する人材」の強化策

プロジェクト 4

人材の呼び込みによる、兵庫の飛躍に向けた働き手の確保

プロジェクト 5

一人ひとりが、自らの状況に応じて働きやすい環境づくり

プロジェクト 6

切れ目ない学び直しの場合による、生涯現役の産業人材育成

戦略Ⅲ「地域の魅力で沸き起こる交流」 の強化策

プロジェクト 7

多文化共生の先進地の強みを生かし、海外の成長活力を捉える国際交流の推進

プロジェクト 8

自然、文化、スポーツなど五国を織りなす多様で豊かな地域資源を生かした誘客の拡大

プロジェクト 9

だれもが安心・快適に兵庫を体験・滞在し楽しめるツーリズム推進の体制づくり

令和 2 年度の施策展開 (主な新規・拡充施策体系)

I. 経済成長の推進力となる産業の創出

- 1 起業・創業の活性化 (P2)
 - (1) 持続的な起業家育成環境の創出
 - (2) 事業主体に応じた起業・創業支援
- 2 次世代産業の創出 (P2)
 - (1) 成長産業の育成
- 3 産業立地の促進 (P3)
 - (1) 外国・外資系企業の誘致
 - (2) 多自然地域をはじめとする県内への企業誘致
- 4 県内企業の海外展開 (P3)
 - (1) 中小企業の海外展開への支援
 - (2) 地域間経済連携の推進
- 5 地域を支える産業の振興 (P3)
 - (1) 中小企業の経営力強化と事業承継の円滑化
 - (2) 中小企業の安定経営を支える金融支援
 - (3) 商店街の活性化
 - (4) 地場産業の飛躍

II. 多様な人材の活躍推進

- 1 産業を支える人材の確保・育成 (P4)
 - (1) 若者や女性の UJI ターン・県内就職の促進
 - (2) 世代やライフスタイルに応じた就労の拡大
 - (3) 障害者の就労促進
 - (4) 外国人労働者の受入拡大
- 2 多様な主体が働きやすい環境づくり (P5)
 - (1) 多様な勤務形態、新たな働き方の定着促進
 - (2) ダイバーシティの普及啓発
 - (3) ワーク・ライフ・バランスの推進
- 3 職業能力の向上 (P5)
 - (1) ものづくり人材の育成

III. 国際化と観光振興による交流拡大

- 1 地域国際化の推進 (P5)
 - (1) 外国人住民の生活環境の充実
- 2 観光交流人口の拡大 (P5)
 - (1) 誘客推進体制の強化
 - (2) 滞在型ツーリズムの拡大
 - (3) 県内への誘客に向けたプロモーションの推進

I. 経済成長の推進力となる産業の創出

令和2年度の施策展開（主な新規・拡充施策）

1 起業・創業の活性化

(1) 持続的な起業家育成環境の創出

① 起業プラザひょうごの機能強化【拡充】

起業プラザひょうごを三井住友銀行神戸本部ビル2階に移転、同行や神戸市内に誘致するUNOPS(国連プロジェクトサービス機関)等と連携し、起業家のステップアップに必要な支援機能を強化
また、起業プラザひょうごの成果を広く全県に波及させるため、尼崎市(阪神・丹波地域拠点)及び姫路市(播磨・但馬地域拠点)にランチを整備

② 有望スタートアップのネットワーク化・重点支援【新規】

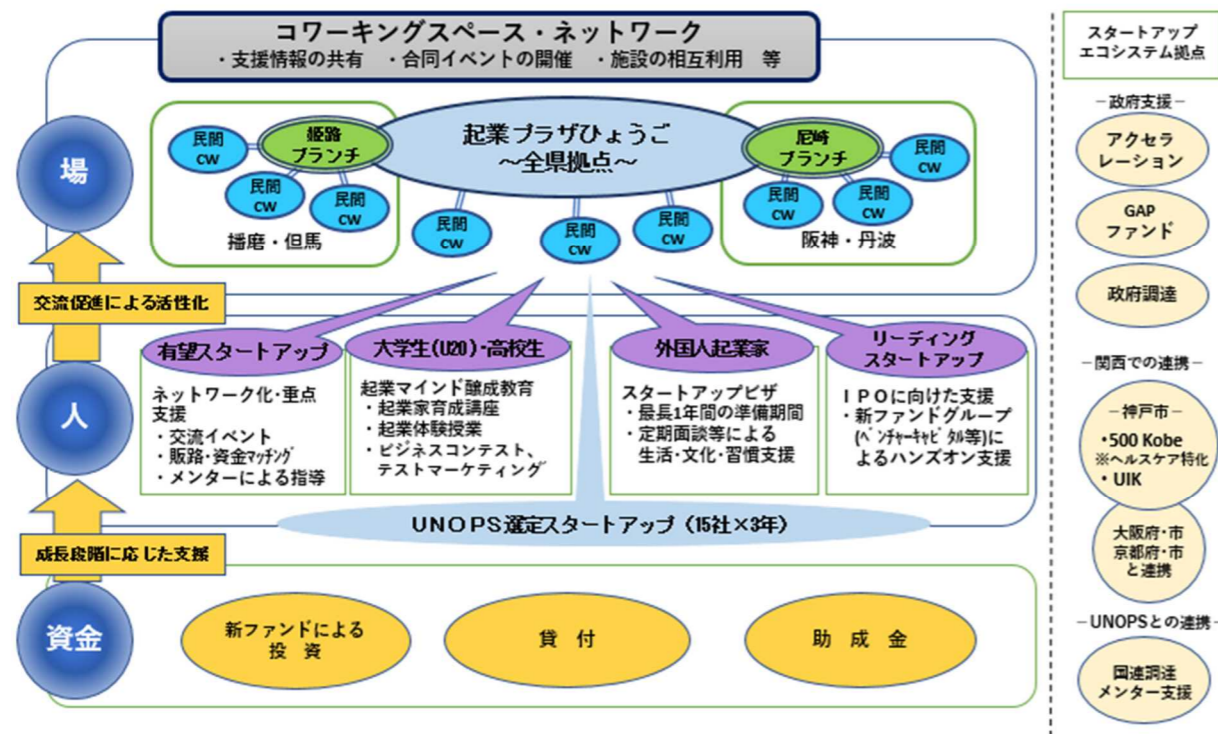
有望な起業家の成長を促進するため、企業が有するアクセラレーション(成長促進)プログラムも活用し、資金調達や販路拡大等に必要な支援を集中的に実施
[実施内容]・専門家による事業計画のブラッシュアップやファイナンスに関する助言等
・企業の課題解決の取組等や、ベンチャーキャピタルからの資金獲得などノウハウの提供
・貸付制度の拡充による資金支援

③ 大学等と連携した若年層への起業家教育の展開【新規】

大学や高校と連携し、大学生、高校生、起業プラザ会員等を対象に、マーケティングやファイナンスに関する講座を開設

④ スタートアップビザの拡大【新規】

外国人起業家向けの在留資格の特例(経産省の認定制度。神戸市:H31.3.27 認定)の適用範囲を全県に拡大し、外国人に開かれた起業環境を整備
[実施内容] 開業準備に向けた有識者による助言、起業プラザの会費減免



【「ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアム」の設立(令和元年12月25日設立予定)】
行政・大学・経済団体等の関係機関が一体となって、神戸に起業家を生み育てる環境を整備し、スタートアップ・エコシステムの構築・拠点都市形成をめざす
[構成員] 兵庫県、神戸市、神戸商工会議所、神戸経済同友会、大学、支援機関、金融機関・民間企業、近畿経済産業局(オブザーバー)
今後、大阪府・市、京都府・市とともに、内閣府のスタートアップ・エコシステム拠点都市への共同申請予定

⑤ 起業初期段階での金融支援

ア 資金面でのスタートアップ支援【新規】

初期段階で生じる資金需要に対して新ファンドによる投資等の仕組みにより支援

イ 外国人起業家向けメニューの拡大【拡充】

スタートアップビザの拡大にあわせ、起業準備段階の外国人向け融資制度をインセンティブに、優れた事業計画を有する外国人起業家を誘致

(2) 事業主体に応じた起業・創業支援

地域の活性化に必要な起業・創業を促進するため、事業主体(女性、若手(35歳未満)、ミドル(35~54歳)、シニア(55歳以上))に応じたメニューにより事業立ち上げを支援

2 次世代産業の創出

(1) 成長産業の育成

① 先端成長産業育成のためのコンソーシアムの構築・展開【新規】

成長産業分野ごとに産業支援・学術研究機関との連携を強化してコンソーシアムを構築。専門家の助言を得て、研究開発等に繋がるプロジェクトを推進

分野	コンソーシアムの構築		
	活動テーマ例	主体	連携を強化する機関
航空・宇宙	航空機サプライチェーンの育成・拡大、ドローンの高度利用、空飛ぶクルマの開発	ひょうご航空ビジネスプロジェクト	神戸航空機クラスター、関西航空機産業プラットフォームNEXT等
環境・エネルギー	水素の製造・輸送・貯蔵等の構成要素の抽出と開発(水素船、水素基地等)	新エネルギー・環境研究会	水素サプライチェーン推進機構等
ロボット・AI・IoT	中小企業向け多品種・少量生産対応ロボットシステムの開発	神戸RT(ロボットテクノロジー)研究会	人工知能技術コンソーシアム神戸支部等
健康・医療	在宅医療の進展に伴う遠隔医療の実現等(機械・電子産業等の医療分野への参入)	新産業創造研究機構	神戸医療産業都市推進機構、関西医療機器産業支援ネットワーク、神戸RT研究会等

② 成長産業の高度化支援

成長が見込まれるAI・IoT、航空・宇宙、ロボット、環境・エネルギー、健康・医療の5分野において、新製品開発や人材育成を重点支援(ひょうご次世代産業高度化プロジェクト)

③ 次世代中小企業におけるAI・IoT・ロボット技術の導入・促進【新規】

県内4カ所の「兵庫ものづくり支援センター」の機能を強化し、専門家による相談・技術支援の実施を通じ、中小企業のデジタル技術実装を支援

④ 金属新素材研究センターを核とするメタルベルトコンソーシアムの活用

金属新素材製造・加工分野での産業の高付加価値化を促進
[実施内容]・大学、企業、関係機関による共同研究を通じた新技術開発、人材育成
・金属新素材の開発・研究の充実

⑤ 航空産業非破壊検査トレーニングセンターによる検査員養成

航空機関連産業の競争力強化に向け、航空機部品製造所に配置が必要な非破壊検査員を養成

⑥ 兵庫県最先端技術研究事業(COEプログラム)

産学官連携による研究調査や研究開発を目指す立ち上がり期の研究プロジェクトを支援

⑦ ドローン先行的利活事業の新たな展開【拡充】

神戸市と連携し、行政分野に加え、民間分野での利活用促進に向けた実証実験を実施
[実施内容]・利活用の高度化: レベル3飛行(無人地帯での目視外飛行)の拡充、複数機体の同時飛行
・民間分野での利活用: 物流、プラント点検、各種インフラ点検等の実証実験を実施

I. 経済成長の推進力となる産業の創出

令和2年度の施策展開（主な新規・拡充施策）

3 産業立地の促進

(1) 外国・外資系企業の誘致

① 誘致施策の拡充と定着支援の強化

ア 欧州向けプロモーションの強化【拡充】

兵庫・神戸の立地優位性を生かし、更なる進出が期待できる欧州への働きかけ等、神戸市と連携し、県庁事務所を活用して新規案件を掘り起こし

〔実施内容〕兵庫の立地環境プロモーション、進出企業による講演、外国企業との交流会

イ 国際経済地区への立地・定着支援の充実【拡充】

オフィス賃料や雇用への補助など、立地に対する支援メニューについて、限度額の引き上げや採択要件の緩和を実施

また、産業立地条例に基づき優遇措置を適用する国際経済地区に新たな地域を追加（立地先としてニーズが高く、競争力を有する地域）

※現行の国際経済地区：神戸市(三宮、ポートアイランド等)、姫路市(姫路駅前、広畑等)、芦屋市、たつの市など10地域

ウ グローバル人材の育成・活用【新規】

外資系企業にとって喫緊の課題であるグローバル人材の確保につなげるため、県内の外資系企業と大学生等との就職マッチングを目的としたフォーラムを実施

〔実施内容〕県内外資系企業のOB・OG社員による報告、企業と学生の面談、交流会の開催

(2) 多自然地域をはじめとする県内への企業誘致

① 産業立地条例等による産業立地の促進

産業の活性化と雇用創出を図るため、県内全域での産業立地を促進する支援施策を実施

〔実施内容〕・雇用や設備投資、オフィス賃料への補助と税軽減措置の適用

・都市型創造産業（IT、デザイン、映像）のオフィス立地促進【拡充】

② IT企業の進出支援

イノベーションの創出や情報通信産業の振興による地域活性化を図るため、多自然地域を中心に新たなIT事業所開設を支援

〔実施内容〕一般的なIT事業所に加え、高度IT技術を有する起業家やITカリスマによる事業所の開設・運営を支援

※ITカリスマ：起業家の育成やIT事業所へのアドバイスが期待できる人材

4 県内企業の海外展開

(1) 中小企業の海外展開への支援

① 独自ネットワークを生かした事業展開支援

ひょうご海外ビジネスセンターによる県内でのワンストップ支援とともに、ひょうご国際ビジネスサポートデスクの有する現地ネットワークを活用した事業展開支援を実施

〔実施内容〕ジェトロ神戸や国際ビジネスサポートデスク（中国、ベトナム、インド、インドネシア、タイ、シンガポール、フィリピン）等の有する情報を活用した相談対応

② 実現可能調査への支援

成長が続くアジア新興国における販路開拓や拠点設立等の実現可能性調査を支援

(2) 地域間経済連携の推進

東アジア、ASEAN諸国を中心とする経済連携を通じ、企業の投資拡大につながる双方向での経済交流を促進

5 地域を支える産業の振興

(1) 中小企業の経営力強化と事業継続の円滑化

① 「ひょうごプラチナ企業（仮）」の創出【新規】

成長段階にある中小企業の経営の安定化・高度化を計画段階から支援し、改善計画に基づき優れた成果をあげた企業を「ひょうごプラチナ企業（仮）」として認定

〔実施内容〕・セミナーの開催（経営の安定化・経営革新の必要性、顧客価値創造の重要性等）
・企業の改善活動の実践支援

② 事業承継の支援【拡充】

国が事業承継特別保証制度を創設するのに合わせ、事業承継支援貸付を新設

(2) 中小企業の安定経営を支える金融支援

① 制度融資の実施

県と神戸市の連携・協調による制度融資を引き続き実施し、中小企業の資金繰りを円滑化

〔実施内容〕新分野進出、設備投資、新規開業に対応する事業展開融資をはじめ、ニーズに応じた融資を実施

② 設備貸与による創業や近代化への支援

ひょうご産業活性化センターが購入する設備を中小企業者に割賦販売またはリースにより貸与し、設備資金需要に対応

(3) 商店街の活性化

① 商店街の次代の担い手への支援【拡充】

商店街の若手商業者と組合役員等のベテランが合同で行う実践活動を支援し、スキルの継承による若手商業者の活躍と、多世代連携による商店街組織の活力強化を後押し

〔対象グループ〕現行の若手グループに、「若手+ベテラングループ」を追加

〔実施内容〕商店街活性化に向けた勉強会、イベント開催、全県交流会の開催への支援

② 商店街の賑わいづくり

商店街に賑わいを生み出すイベント開催や共同施設の整備、空き店舗対策を支援

(4) 地場産業の飛躍

① 地場産業の海外展開支援【新規】

ひょうご海外ビジネスセンター、ジェトロ神戸等と連携し、海外展開に向けた戦略策定から新製品・新技術開発等までをトータルで支援

〔実施内容〕ブランド戦略立案、新製品・新技術開発への支援

② 地場産業のブランド化

産地のブランド力向上の取組やイベントによる情報発信を支援

〔「中小企業の振興に関する条例」の改正（令和元年12月16日施行）〕

地域経済を支える中小企業が、災害時に事業継続が可能な環境整備の必要性に鑑み、次の条項を県が取り組む施策の方向性に追加

（中小企業者の災害時の事業継続支援）

県は、地震、風水害その他の災害時において中小企業者が速やかに復旧復興を図り、事業を継続することができるよう必要な施策を講じるものとする

※「ひょうご経済・雇用活性化プラン」の中小企業振興に関する部分は、条例に定める計画として位置づけられていることから、事業継続（BCP）計画の策定支援や金融対策について追加予定

II. 多様な人材の活躍推進

令和2年度の施策展開（主な新規・拡充施策）

1 産業を支える人材の確保・育成

(1) 若者や女性のUJIターン・県内就職の促進

① UJIターンの促進

a 若者と県内企業のマッチング支援【拡充】

新たに開設したマッチングサイトの機能を強化し、大学生や第二新卒者に対し県内企業の魅力や求人情報を提供するとともに、サイトと連携するスマホアプリを通じ、個々の希望に見合う企業情報をプッシュ型で発信

[実施内容]・求人情報を民間の大手求人検索サイトと相互融通し、登録企業数を大幅に拡大
・奨学金返済支援制度や合同企業説明会など県の施策を紹介

b 東京23区からの就業・移住の促進

東京からの就業・起業による移住を促進するため、要件を満たす移住者に支援金を支給
[支給要件] 直近5年以上東京23区に在住・通勤しており、移住後5年以上の継続居住意思を有し、県のマッチングサイトを通じて県内就職した人等

c 首都圏の女子学生等に対する県内企業の情報提供【新規】

首都圏の女子学生等と県内企業で活躍する女性社員との交流会・ワークショップを開催
[対象者] 首都圏に進学・就職した女子学生、第二新卒者

d カムバックひょうごハローワークによる相談対応

カムバックひょうご東京センター(東京都千代田区)に併設するカムバックひょうごハローワークで県内の職業紹介を行い、移住相談と就労相談にワンストップで対応

e 小・中学生の就業意識の醸成

県外転出者の将来的なUターンにつながるよう、小・中学生の体験学習の中で、地域の産業に触れる機会を拡大し、ふるさとでの就業意識を醸成

② 高校・大学生の県内就職の促進

a 高校生に対する県内企業PR

県内企業の魅力を社員のメッセージとともに紹介し、女性が活躍する企業特集を掲載したガイドブックにより、身近な企業の情報を広く高校生に発信し、就職活動における企業選択の幅を広げ県内就職を促進

b 大学生に対する県内企業情報の発信

県内企業でのインターンシップに加え、大学・金融機関と連携した企業見学会や業界研究会の実施により、大学生に県内企業の魅力を直接伝え、大学卒業後の県内就職を促進

③ 中小企業の魅力アップ

中小企業が行う従業員の奨学金返済支援や、インターンシップ受入に対する支援を行い、中小企業の採用から雇用に至る環境を向上

④ 女性と県内企業のマッチング支援

a 女子学生と企業のプレマッチング支援【拡充】

女子学生が就職活動前から行う企業研究やキャリアプランニングを支援

[実施内容] 企業研究(企業訪問、ミーティングの実施)、研究発表会(フォーラム)の開催

[対象者] 就職活動を前にした学生(1~2年生)(※県外の学生にも対象を拡大)

b ものづくり分野における女性の活躍機会の創出

男性比率の高い製造業への女性の就業を促進し、ものづくり企業の競争力を強化

[実施内容]・女性に多い文系人材が活躍できる業務の切り出しとケーススタディの発信

・女性活躍企業の情報発信による“ものづくり”イメージアップ

(2) 世代やライフスタイルに応じた就労の拡大

① しごと情報広場のマッチング機能の拡充 ~求職者の世代に応じた支援窓口の設置~【新規】

不安定就労者等の正規雇用化とともに、就労意欲のある人のライフスタイルや能力に応じた活躍(例:短時間就労、臨時的就労・在宅就労等)を促進するため、若者に加え、ミドル(40~64歳)、定年後のシニア(65歳~)など世代ごとに対応したマッチング支援窓口を設置

区分	総合受付	若者しごと倶楽部	【新】ミドル世代再チャレンジ就労支援	【新】シニア世代就労支援
対象者	・求職者全般	・大学生 ・若年求職者 (39歳まで)	・ミドル世代の求職者 (40~64歳)	・シニア世代の求職者 (65歳~)
内容	①各支援窓口への誘導 ②就業支援機関への誘導	①キャリアカウンセリング ②職場見学・学習会 ③就職支援セミナー ④短期職場体験	①キャリアカウンセリング ②レベルアップ就職プログラム ③ミドルインターンシップ ④企業とのマッチング会の開催	①キャリアカウンセリング ②シニアインターンシップ ③職業紹介(短時間等) ④しごとの切り出し

(3) 障害者の就労促進

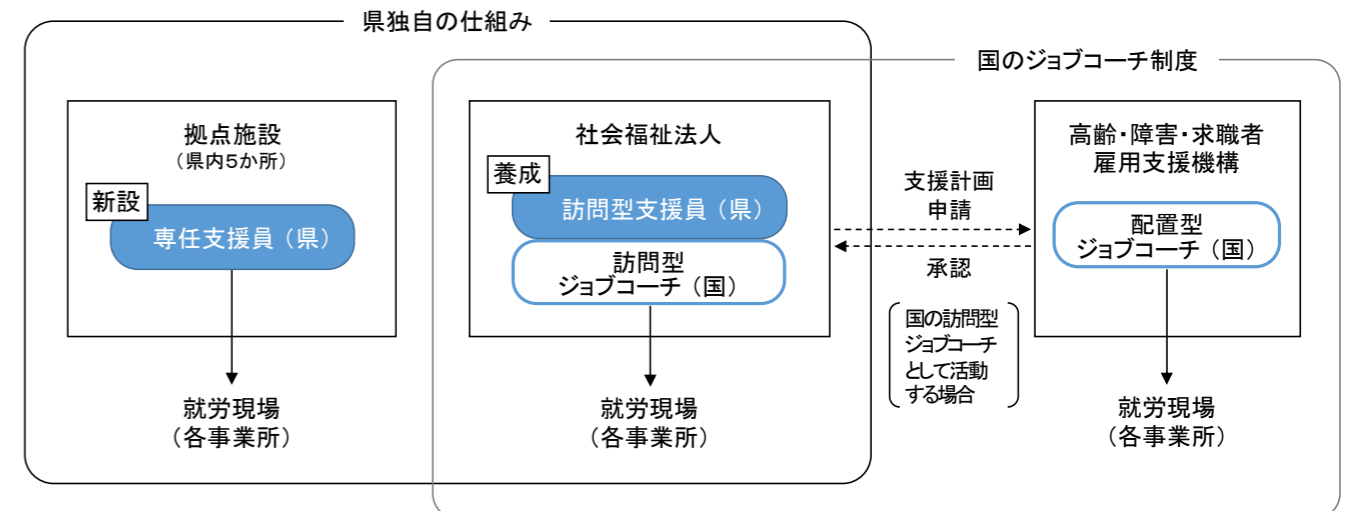
国のジョブコーチ制度を補完する県独自の伴走型支援の仕組みを創設し、障害者及び事業主にに対し、個々の障害特性を踏まえた専門的な助言等を行い、職場への適応と定着を促進

① 専任支援員の配置【新規】

障害者の就業と生活を支援する拠点施設(神戸など県内5か所)に、専任の支援員を配置

② 訪問型支援員の養成【新規】

社会福祉法人の職員に対して、国のジョブコーチ制度に則した研修を実施し、訪問型支援員を養成



※ジョブコーチ

事業所等の就労現場に出向き、障害者が職場や業務に適応するために必要な支援や、事業主への助言を行う援助者

(4) 外国人労働者の受入拡大

① 外国人雇用サポートデスクの設置【新規】

増加する外国人労働者に対応するため、外国人雇用に関する企業向けの相談窓口を設置

[実施内容]・対面や電話による相談対応、社労士・行政書士等による専門的助言

・法制度や先進事例、受入支援策等に関するセミナーの開催

Ⅱ. 多様な人材の活躍推進

令和2年度の施策展開（主な新規・拡充施策）

② 技能実習生の技能検定受検機会の充実【拡充】

外国人材の受入拡大につなげるため、技能検定実施体制を拡充し、受検者の増加に対応
 ※技能検定受検者数 1,876人(H28) → 4,183人(H30) → 2,785人(R1上期:対前年141.6%)

2 多様な主体が働きやすい環境づくり

(1) 多様な勤務形態、新たな働き方の定着促進

① 多様な働き方推進に向けたトップセミナーの開催【新規】

多様な勤務形態に関する企業の理解を深めるとともに、先進事例等の情報を共有し、制度導入に向けた意識を醸成

※多様な勤務形態 テレワーク、フレックスタイム、時短勤務等
 新たな働き方 ギグエコノミー、ノマドワーク等

「ギグエコノミー」: 企業組織に所属せず、フリーランスの立場で、インターネットを利用してその都度単発または短期の仕事を受注する働き方
 「ノマドワーク」: 自宅や特定のオフィスではなく、ノートパソコンや情報端末を用いて、カフェやレンタルスペースなどで仕事をする働き方

② 「多様な働き方推進協議会」の設置【新規】

県内の中小企業における多様な働き方の浸透・定着を目指すための推進体制を整備

(2) ダイバーシティの普及啓発【新規】

企業に対し、女性・シニア・障害者・外国人・LGBTなどの多様性の受け入れに加え、様々な人材活用による生産性向上や市場ニーズへの対応について啓発

(3) ワーク・ライフ・バランスの推進

「ひょうご仕事と生活センター」及び支所(尼崎市、姫路市)を推進拠点として、普及啓発・情報発信、相談、研修企画・実施等に取り組み、多様で柔軟な働きやすい雇用就業環境を創出

3 職業能力の向上

(1) ものづくり人材の育成

① 先端高度加工機器活用人材育成事業【新規】

本県製造業の高度化に向け、工作機械メーカーと連携し、ものづくり人材の育成や、中小企業に対する高度技術の普及啓発を実施

② 多様な職業訓練の実施

求職者の就業支援のため、公共職業能力開発施設や民間教育訓練機関（委託訓練）において、離転職者、新規学卒者、障害者等の個々のニーズにマッチした職業訓練を実施

実施機関	訓練内容
公共職業能力開発施設 (県立ものづくり大学校等)	溶接、金属塗装、機械加工、建築、住宅設備、自動車工学、CAD等
民間教育訓練機関 (委託訓練)	情報通信技術、縫製技術、経理・事務、医療事務等

Ⅲ. 国際化と観光振興による交流拡大

令和2年度の施策展開（主な新規・拡充施策）

1 地域国際化の推進

(1) 外国人住民の生活環境の充実

① 外国人生活支援方策の検証【新規】

増加する外国人住民が抱える医療・教育・就労・地域生活等に関する諸課題に対し、モデル地域での支援策の試行と検証を通じ、効果的な施策や支援体制を県内他地域と共有

※H25～H30の5年間で外国人住民数が1割以上増加(H25:96,541人→H30:110,005人)
 うちベトナム人は約3.5倍に増加(H25:5,204人→H30:18,314人)

ア コミュニケーション支援策の考案

自治体との連携のもと、外国人住民と地域が直面する課題を掘り起こし、支援策を考案

課題	支援イメージ
地域における双方向コミュニケーション環境の改善	自治会、地域イベントなど生活拠点への簡易翻訳機導入 多言語による地域情報伝達ツール(チラシ等)の作成
在住外国人の医療機関受診環境改善	病院施設案内、病院利用案内の多言語化
在住外国人の地域活動への参画支援	地域イベントでの通訳ボランティア派遣

イ モデル地域での検証

支援策の効果を検証するとともに、その結果をモデル事例として同じ課題を有する他市町と情報共有

② 外国人住民向け相談窓口・情報提供

日本での日常生活に不慣れな外国人の生活相談ニーズに対応するため、ひょうご多文化共生総合相談センター(神戸市)において、11言語による生活相談を実施

2 観光交流人口の拡大

(1) 誘客推進体制の強化

① DMO化に向けた「ひょうご観光本部」の体制強化【拡充】

本県観光振興の中核を担う組織として、ツーリズムプロモーターを民間から登用し、①マーケティング、②長期滞在につながる体験型コンテンツの開発、③県内外のDMO等との連携等の機能を強化

② マーケティングに基づく効果的な誘客促進【新規】

ア 観光地魅力度調査の実施

過去1年以内に本県を訪れた国内外観光客(約3,000人)を対象にアンケート調査を実施
 [調査内容] 満足度(食、おもてなし、宿泊施設)、再来訪意向、利用交通手段等

イ 「ひょうご観光塾」の開催

観光事業者・団体の資質向上や、新たな観光ビジネスの創出に向けたセミナー等を開催
 [対象者] 観光関連事業者、地域のDMO等観光団体、交通事業者等

(2) 滞在型ツーリズムの拡大

① 周遊・滞在促進に向けた体験型コンテンツの開発とネットワーク化

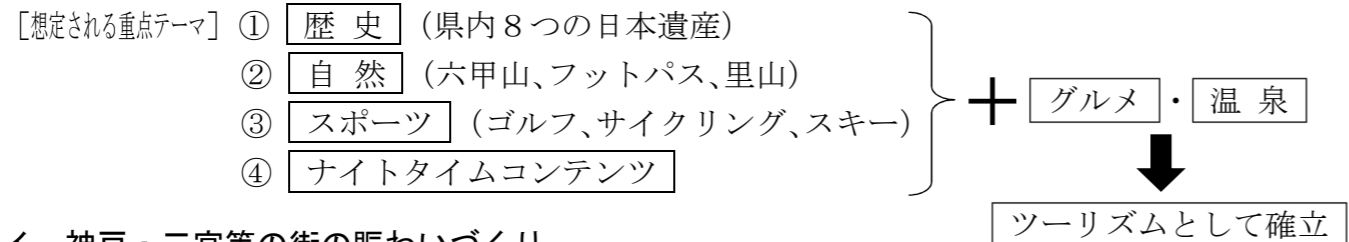
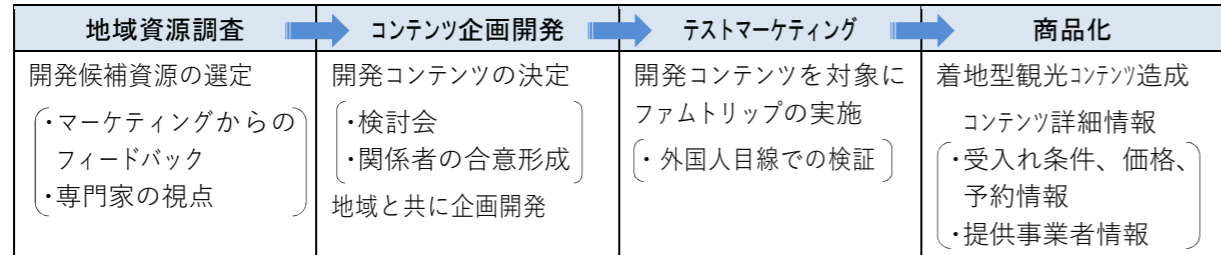
ア 周遊・体験型コンテンツの創出【新規】

重点テーマに沿った体験スポットに、グルメや温泉等を組み合わせた滞在型商品を地域事業者とひょうご観光本部が協働で開発し、プロモーションを実施。多言語案内、Wi-Fi、キャッシュレス決済等の環境整備等も引き続き実施

Ⅲ. 国際化と観光振興による交流拡大

令和2年度の施策展開（主な新規・拡充施策）

〔コンテンツ創出からプロモーションまでの流れ〕



イ 神戸・三宮等の街の賑わいづくり

a 観光施設向け融資要件の見直し【拡充】

料亭、バー等、夜間にも神戸のグルメが楽しめる施設に対する投資を促進するため、融資限度額等を拡充

b ナイトタイムコンテンツの充実【新規】

兵庫の夜のまち歩きを楽しむナイトタイムコンテンツを地域事業者と協働で開発

ウ 観光地や交通事業者と連携した2次交通対策【新規】

駅、観光スポット、宿を定額料金で巡るインバウンド向け観光タクシーを、ひょうご観光本部と地元観光協会、事業者等が協働でモデル的に開発
〔支援内容〕多言語案内作成、ドライバー向け研修

エ 兵庫のお城をテーマにした情報発信

〔実施内容〕戦国武将の明智光秀を主人公とした大河ドラマ「麒麟がくる」を契機に、県内のお城情報の発信を強化

オ インバウンド向けユニバーサル情報の提供【拡充】

〔実施内容〕2021年秋の世界パラ陸上開催等を見据え、外国人向けユニバーサル情報をWEBで提供

(3) 県内への誘客に向けたプロモーションの推進

① 東京オリ・パラからワールドマスターズゲームズを見据えたプロモーションの実施

ア 首都圏プロモーションの実施【新規】

a 東京オリ・パラの情報発信拠点（東京スポーツセンター（有楽町））でのイベント出展

〔開催時期〕東京オリ・パラ開催期間中（7月下旬～9月上旬）

〔実施内容〕①特産品販売、②PRブースの設置、③ステージイベント（伝統芸能等）

b アンテナショップ「兵庫わくわく館」における誘客イベントの実施

各地域の観光協会、道の駅等が連携し、地域色豊かな特産品のPRを交えたイベントを実施
〔実施内容〕食品や日本酒をテーマとするイベントとあわせ、WMG2021開催市町と連携したPR

イ スポーツツーリズムの展開

サイクリング（アワイチ）やランニング（神戸マラソン）など、兵庫で楽しめる様々なスポーツアクティビティにグルメなどの周辺観光を組み合わせ、スポーツツーリズムとしてプロモーションを実施

ウ ターゲットに合わせた情報発信の強化

a ロコミ情報活用の強化【新規】

- ・大手ロコミサイトやオンライン旅行社と連携したWEBプロモーションの実施
〔実施内容〕インパクトのある動画広告配信、サイトへの投稿促進ツール制作
- ・ALT（外国語指導助手）等を活用したロコミ情報の発信
〔実施内容〕海外向けWEBサイトにロコミ機能を追加し、ALTによる情報発信を促進

b 航空会社やメディアの活用【新規】

- ・航空会社との連携によるプロモーションの実施
〔実施内容〕国内外の航空会社の取材クルーを招聘し、機内誌に観光情報を掲載するなど、航空ネットワークを活用した広域プロモーションの実施
- ・海外TV番組と連携したプロモーションの実施
〔実施内容〕「兵庫の食」等をテーマにした番組のロケ招へい

c 情報発信拠点の整備【拡充】

〔実施内容〕伊丹空港の「INFORMATION ひょうご・関西」の情報提供機能を、インバウンド向けタブレット端末の配備等により強化